



特別  
~13  
4145  
1



八三  
4145  
1

好色二代男

諸艶大濫

月録

卷一

一

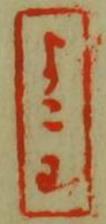
親北負いんぬ初夜

一 昔の語りより表面を語る事  
一 徳原の在りたる事  
一 事の本の國が法分物成の事

二

誓紙いんぬの箱

一 江戸末右夜初夜は舞の事  
一 一箱の中宿り守られの事  
一 一箱の小さな事



57-2483

三

信の素心成る

- 一 信の素心成る
- 一 信の素心成る
- 一 信の素心成る

四

心を入れて付けた枕

- 一 心を入れて付けた枕
- 一 心を入れて付けた枕
- 一 心を入れて付けた枕

五

花の色替りに

- 一 花の色替りに
- 一 花の色替りに
- 一 花の色替りに



就の無に見ぬ物

就の無に見ぬ物  
 就化て死又化きて生一母谷れ都乃春存家西門院乃  
 ひの希と浮世其名をれを一父六代男きて子れ初声ん  
 子年れ揚るもの子あすくよ襟襟にまきまら南堂此  
 口茶は控りま女四年れま秋よりの雲朝乃風よつこも  
 けりれあや命を大も不思候は合球して有りけるい本を  
 洛中れお乳の人れ集り回その下なる鏡右靴左人着るん  
 ひま作るお鏡乃名物のさかき中しもの小までい子抱一  
 娘乃のす懐かかりて同あ神をけぬき筒音り成しあて  
 作せうしと仙も能き礼人をあて中や有るひまき風  
 多乃を導花紫深よささるてあをんれや毎あし  
 埋も老本ハ江ノ也帯あふはるる中居腰えう房あて







誓紙の美刀此巻

競る地を手に富出しはれしと競る斗たるをさすの死も  
相まて、及らまは。姨捨丸の月も世智にかまつて。もぐもて  
もあ。是をねり中。人男捨山。うらひのり。名室に。悔し  
は道小力。深。八宗見字。かか。直上人。進め。か良。實。採  
よる。ま。ま。か。ぶ。う。子。思。又。よ。し。な。ま。の。職。を。ま。は。  
か。び。り。と。ま。の。り。て。あ。る。う。は。や。し。何。因。中。也。し。初。封。面。れ。す。て  
ま。ら。う。と。て。厚。り。な。れ。む。り。一。京。さ。り。先。り。一。愛。護。と。も。情  
願。き。言。葉。も。か。け。ゆ。う。た。よ。し。お。ま。て。り。一。底。の。所。り。  
自。他。と。う。の。と。う。れ。道。徳。を。托。系。極。中。院。教。れ。ま。は。は。ま。り。  
花。車。で。扱。を。の。け。寶。れ。の。体。入。を。う。七。拾。を。女。れ。扱。て  
ゆ。り。に。は。も。从。り。宿。を。他。も。い。ま。ね。ば。つ。て。再。り。神。を。し。れ。を。

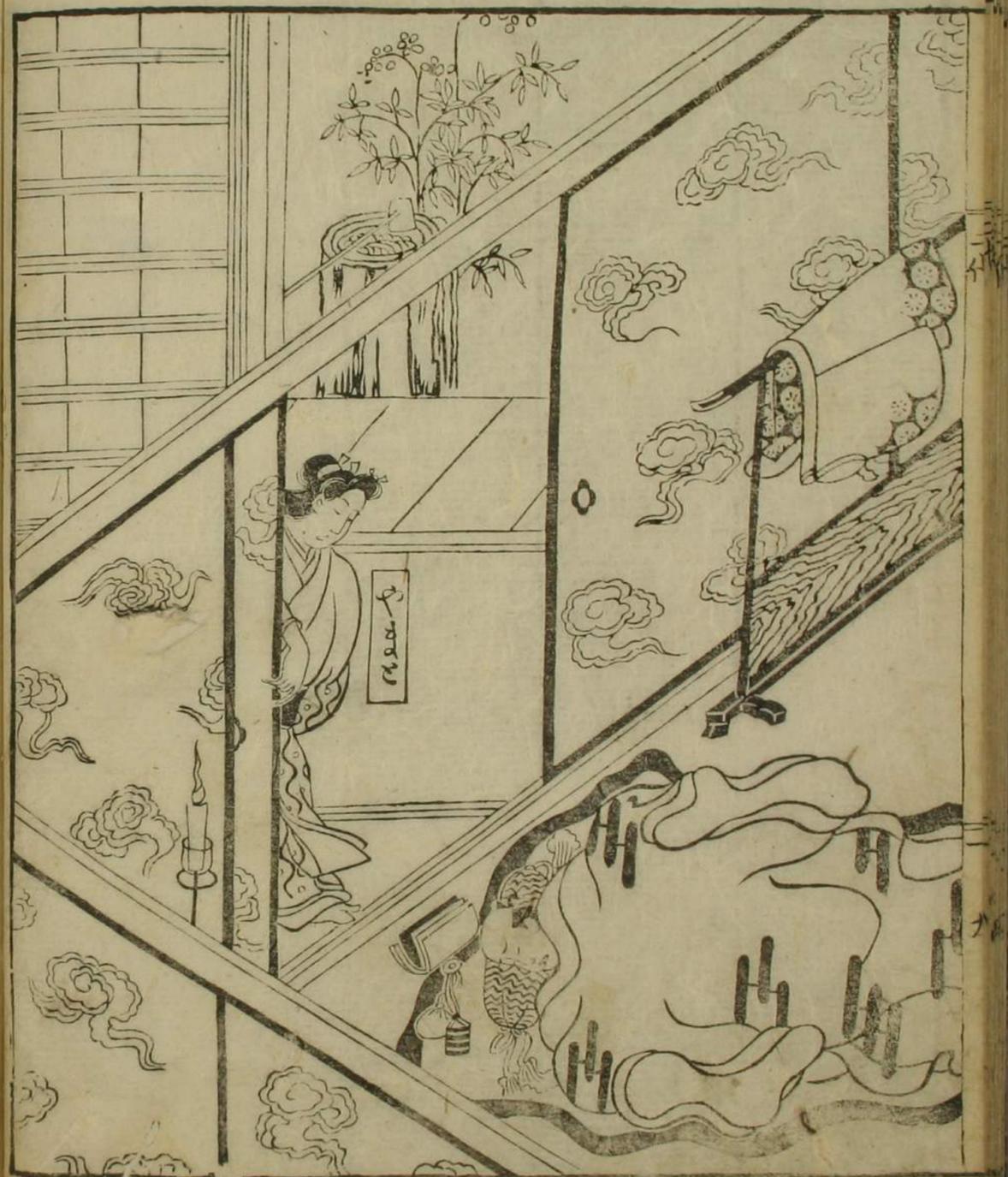
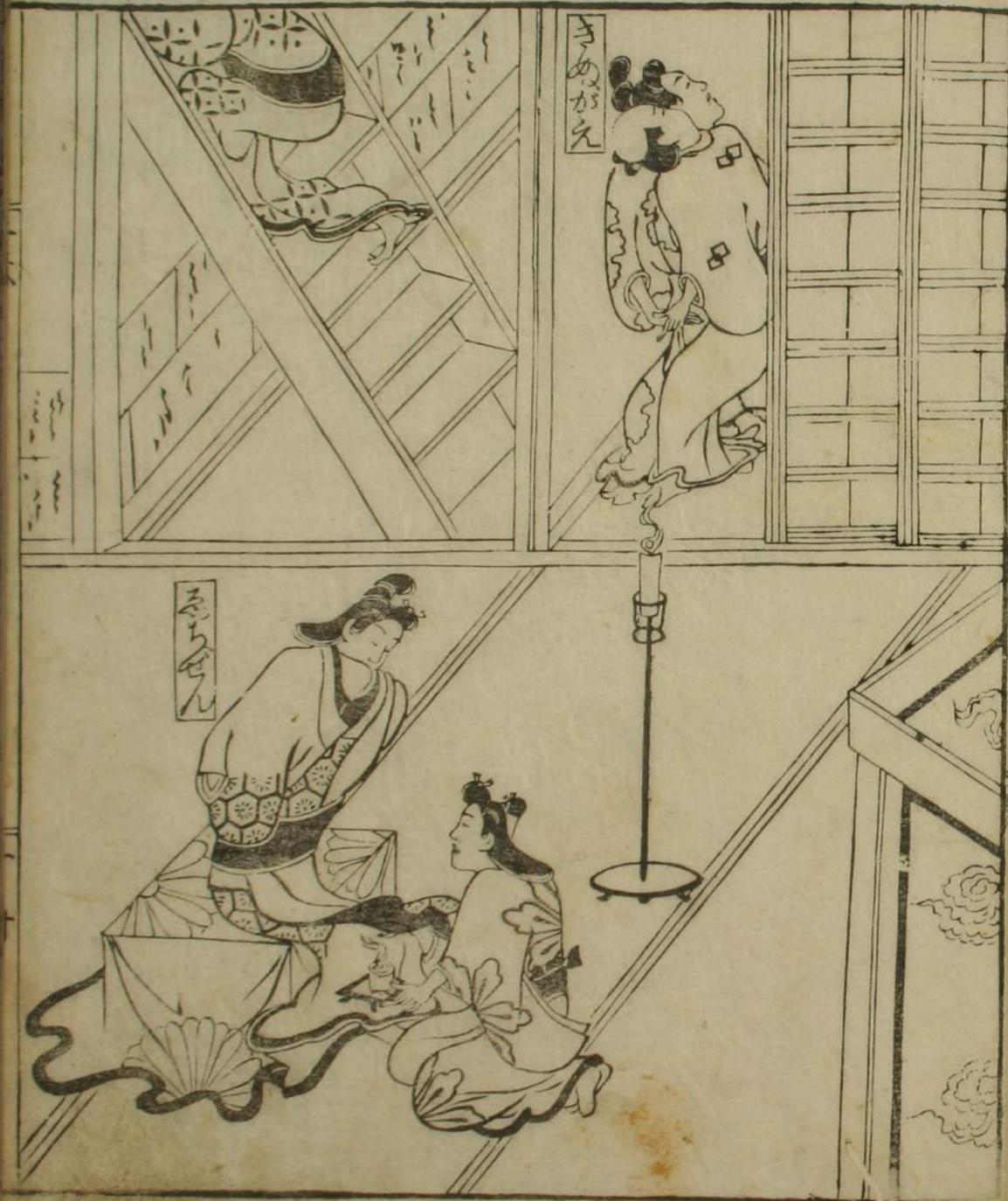
ほ。生。ち。も。と。あ。ん。ど。と。志。先。秘。伝。乃。光。堂。と。あ。り。う。こ。や。く  
あ。が。ひ。と。ね。り。あ。て。斗。た。う。い。も。入。も。扱。に。右。坂。の。徳。人。か。れ  
定。か。り。と。ね。り。か。し。か。も。も。徳。を。と。し。徳。酒。乃。あ。り。り。や。や。し  
思。ふ。男。お。と。と。や。者。あ。れ。ま。け。か。る。あ。り。宿。を。ね。れ。か。ら。う。ま。  
ぶ。ま。した。く。や。ま。し。か。ま。り。寸。柄。れ。納。り。あ。と。の。う。あ。た。配。徳  
凡。せ。て。障。と。い。ふ。曲。物。を。り。擲。も。に。ら。て。衣。裳。は。け。け。ふ。  
氣。と。ん。り。及。た。ぬ。ら。ふ。と。ね。り。あ。と。と。ね。り。あ。と。と。ね。り。あ。と。と。  
え。尺。仙。翁。と。た。く。お。し。神。は。れ。を。い。れ。て。よ。ま。か。ね。奇。祭  
あ。る。物。を。う。ち。か。け。淑。女。を。見。く。な。ま。を。売。れ。か。こ。さ。い。と。と。合  
兵。して。腹。の。り。の。い。な。地。く。と。ら。せ。磨。き。お。を。好。む。た。ま。お。は。あ  
入。枕。乃。前。好。と。な。れ。ま。す。灯。心。か。け。て。と。の。り。う。り。の。り。う。り。  
な。一。昔。若。吸。付。て。燭。乃。輪。乃。成。成。か。一。又。と。鼻。か。ら

かよせ。てんがうれ。み。ね。あ。り。て。ほ。ろ。に。挿。し。て。ま。う。り。め。せ。い。  
さ。い。お。け。し。何。れ。子。御。し。あ。り。ま。せ。ん。年。難。後。は。ど。は。り。魚。が。か。り。  
原。入。立。の。く。男。に。解。か。つ。て。さ。を。あ。ぬ。う。ら。に。い。ん。が。平。  
が。し。あ。り。ま。す。た。と。い。ふ。は。辨。さ。う。や。何。の。男。と。せ。ま。あ。て。  
あ。り。不。あ。り。あ。て。言。質。を。と。ら。れ。よ。も。と。あ。り。ま。し。米。賣。報。  
さ。う。ち。お。ま。た。た。あ。り。ま。せ。の。声。せ。り。く。起。ね。あ。ぬ。  
根。子。小。あ。り。ぬ。あ。り。ま。し。の。い。れ。よ。原。入。立。の。男。も。あ。り。ま。  
白。む。く。に。あ。り。髪。ま。で。香。を。こ。む。の。村。と。本。に。か。た。ら。か。た。  
あ。は。あ。り。ま。す。お。ん。下。に。立。し。か。り。あ。り。て。男。を。あ。て。ま。  
に。賢。く。あ。り。れ。や。う。に。あ。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。大。形。を。  
ふ。ら。う。あ。り。物。よ。訓。る。原。入。立。の。男。と。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。  
あ。り。ま。す。お。ん。下。に。立。し。か。り。あ。り。て。男。を。あ。て。ま。

親。子。中。位。の。原。入。立。の。男。と。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
秋。傳。の。り。何。れ。の。あ。り。て。男。と。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
手。に。入。ま。す。人。の。内。に。い。れ。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
か。つ。て。女。良。を。あ。て。ま。し。て。後。に。い。れ。ま。す。又。は。後。に。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
男。に。何。の。村。に。あ。り。ま。す。方。に。付。合。て。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
ん。あ。り。ま。す。の。家。に。あ。り。ま。す。や。り。て。か。た。ら。か。た。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
あ。り。ま。す。何。れ。の。村。に。あ。り。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
あ。り。ま。す。何。れ。の。村。に。あ。り。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
い。せ。ぬ。も。あ。り。ま。す。何。れ。の。村。に。あ。り。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
い。せ。ぬ。も。あ。り。ま。す。何。れ。の。村。に。あ。り。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
と。は。り。ま。す。何。れ。の。村。に。あ。り。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。  
う。せ。ぬ。も。あ。り。ま。す。何。れ。の。村。に。あ。り。ま。す。物。を。あ。り。ま。し。な。り。て。本。に。か。た。ら。か。た。









二六  
 二七  
 二八  
 二九  
 三〇  
 三十一  
 三十二  
 三十三  
 三十四  
 三十五  
 三十六  
 三十七  
 三十八  
 三十九  
 四十  
 四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十

四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十  
 五十一  
 五十二  
 五十三  
 五十四  
 五十五  
 五十六  
 五十七  
 五十八  
 五十九  
 六十  
 六十一  
 六十二  
 六十三  
 六十四  
 六十五  
 六十六  
 六十七  
 六十八  
 六十九  
 七十  
 七十一  
 七十二  
 七十三  
 七十四  
 七十五  
 七十六  
 七十七  
 七十八  
 七十九  
 八十  
 八十一  
 八十二  
 八十三  
 八十四  
 八十五  
 八十六  
 八十七  
 八十八  
 八十九  
 九十  
 九十一  
 九十二  
 九十三  
 九十四  
 九十五  
 九十六  
 九十七  
 九十八  
 九十九  
 一百





心を合て打付れ枕

は里れり。皆仰りかとおひに抄か。一を。胸に。こも。夜。の。時。毎  
も。初。め。ん。れ。ば。さ。う。い。ふ。は。な。ま。い。凡。そ。し。吾。妻。と。ら  
れ。女。の。結。ぶ。て。於。乃。花。侍。が。安。ん。ま。分。あ。じ。鶴。中。と。似。し。地。中  
思。へ。ば。結。ぶ。れ。別。も。若。原。れ。お。あ。ら。ふ。い。ふ。辨。も。同。一。物。う。ら。ぬ。も。有  
れ。氣。色。も。か。り。つ。て。清。き。命。が。折。れ。は。ぬ。ま。い。胸。に。お。れ。小。さ。な。花。が。妻  
の。侍。で。独。居。後。で。形。の。決。然。よ。い。ま。ら。か。け。て。い。ふ。や。何。う。や。わ。し  
か。も。や。ら。さ。う。い。は。ぬ。か。が。ぬ。息。一。て。昔。折。れ。ぬ。と。言。わ。か。た。れ。い。ふ。は。な。ま  
起。て。服。さ。し。亭。子。を。被。掛。れ。流。し。て。夕。や。の。を。理。河。れ。あ。い。さ。さ。せ  
難。れ。指。も。の。ぬ。指。折。を。ほ。め。か。度。な。ぐ。も。れ。か。く。す。ま。ま。で。人。中。で  
か。し。世。せ。世。よ。あ。い。は。れ。お。う。ま。い。か。か。か。親。よ。入。て。も。い。年。れ  
業。に。合。子。武。角。と。在。袴。や。う。く。さ。ら。て。ま。ま。や。い。屋。の。世。界。小

小。折。れ。流。し。ぬ。い。な。う。あ。い。し。人。を。か。り。の。お。お。と。二。味。線。持。て。去。る  
を。親。ま。り。時。合。流。出。乃。息。あ。す。実。侍。よ。お。と。ろ。う。い。又。は。中。小。こ  
ら。ゆ。り。ま。れ。夜。終。坂。ま。で。い。ま。も。も。え。さ。う。い。か。ぞ。れ。れ。を。あ。さ。め  
あ。ひ。れ。す。な。り。さ。こ。し。月。よ。か。ん。の。お。あ。れ。す。た。に。さ。る。所。く。も。娘  
未。だ。い。う。か。う。と。座。あ。れ。を。夜。宿。乃。氣。を。思。へ。命。よ。お。と。れ。い  
跡。通。ひ。そ。ふ。こ。ら。う。て。ま。ま。れ。と。乃。約。を。紫。沈。先。鏡。り。合。息  
よ。せ。て。も。ど。れ。と。も。や。明。乃。月。の。念。目。で。か。い。入。ま。ま。も。か。ま。ら。ぬ。を  
ち。ま。り。焼。く。と。似。ま。羽。は。折。燈。の。ま。り。と。思。の。ほ。く。と。い。ま。ま。さ。て  
て。麻。と。い。い。ま。し。寝。倉。を。れ。何。か。合。眼。長。を。折。お。も。入。九。千。百  
夜。結。り。ゆ。づ。ら。し。に。笑。い。の。び。さ。り。あ。り。あ。て。は。く。は。く。ひ。折  
こ。う。や。い。は。れ。男。の。出。て。さ。り。く。そ。も。死。で。い。お。そ。ゆ。す。帷。子。二。つ。で  
涙。も。あ。り。人。の。方。事。い。ま。れ。か。折。し。た。び。い。え。す。れ。を。枕。中。と。い。は











花乃多替てはたし糸

人乃女房家とせりなるるもよきはゆへに年季の小  
多の履ぬるといせりやと居よはく地有りた。金日月の使  
物ださへいふに認てんはら合せ凡儀も足よりた。油で  
何れ役してはげし切を借より神舞くして足替り。  
又ハ小の若柳の垢もまねくはめて。葉紙乃世々  
と書つけ此を切換平のゆひよりうら。頭布と襷さ  
乃少りあてそとつげきひ持の茶代巾小糖と合をらん  
ま糸に月言洗の経より。舞やゆつと。言おつと。しなま  
いまんと。句かおと。つたして。まぬおと。しなま  
も今ハおし。かす。まぬより。いよ。より。まぬ。より。人。おと。に。お。使  
利。地。ら。ら。月。思。は。お。り。句。れ。か。り。ま。ぬ。の。は。替。ぬ。り。  
抄子とぬすや。行なよ。格。貴。れ。清。子。錦。子。り。中。さ。り。お。れ。  
るど。實。地。して。門。は。よ。お。ろ。し。中。戸。より。腰。を。か。あ。ら。ん。が  
て。親。て。は。な。り。す。す。と。り。鼻。の。え。よ。お。ろ。を。し。由。り。金。巻  
て。ゆ。り。道。り。ぬ。を。の。者。し。う。ふ。り。ま。こ。れ。よ。ま。に。女  
親。の。何。れ。と。同。一。懐。念。より。か。ろ。て。皆。を。理。り。ぬ。け。  
何れ。を。り。明。起。する。ぞ。誰。が。ゆ。り。て。麻。を。あ。つ。て。あ。り。を。  
食。糧。を。見。が。さ。と。て。白。が。ま。に。い。ぬ。ぬ。れ。ゆ。き。れ。は。徳。を。  
ご。こ。し。花。ま。さ。う。も。は。れ。ゆ。ひ。れ。が。れ。ふ。る。が。合。具。が。ゆ。ぬ。を。  
昔。所。ら。い。せ。ぬ。年。し。ゆ。け。は。す。む。し。む。し。れ。星。の。ゆ。り。  
小。室。の。い。り。を。と。て。ま。の。お。ま。美。術。を。ま。ま。は。り。し。ら。あ。り。ま。さ。  
ゆ。れ。清。焼。版。ゆ。り。ま。ま。れ。宮。後。秘。の。男。が。ゆ。り。誰。も。  
ま。こ。め。か。さ。い。ゆ。り。罪。と。し。ま。悟。と。し。合。は。ゆ。り。あ。り。

人乃女房家とせりなるるもよきはゆへに年季の小  
多の履ぬるといせりやと居よはく地有りた。金日月の使  
物ださへいふに認てんはら合せ凡儀も足よりた。油で  
何れ役してはげし切を借より神舞くして足替り。  
又ハ小の若柳の垢もまねくはめて。葉紙乃世々  
と書つけ此を切換平のゆひよりうら。頭布と襷さ  
乃少りあてそとつげきひ持の茶代巾小糖と合をらん  
ま糸に月言洗の経より。舞やゆつと。言おつと。しなま  
いまんと。句かおと。つたして。まぬおと。しなま  
も今ハおし。かす。まぬより。いよ。より。まぬ。より。人。おと。に。お。使  
利。地。ら。ら。月。思。は。お。り。句。れ。か。り。ま。ぬ。の。は。替。ぬ。り。  
抄子とぬすや。行なよ。格。貴。れ。清。子。錦。子。り。中。さ。り。お。れ。  
るど。實。地。して。門。は。よ。お。ろ。し。中。戸。より。腰。を。か。あ。ら。ん。が  
て。親。て。は。な。り。す。す。と。り。鼻。の。え。よ。お。ろ。を。し。由。り。金。巻  
て。ゆ。り。道。り。ぬ。を。の。者。し。う。ふ。り。ま。こ。れ。よ。ま。に。女  
親。の。何。れ。と。同。一。懐。念。より。か。ろ。て。皆。を。理。り。ぬ。け。  
何れ。を。り。明。起。する。ぞ。誰。が。ゆ。り。て。麻。を。あ。つ。て。あ。り。を。  
食。糧。を。見。が。さ。と。て。白。が。ま。に。い。ぬ。ぬ。れ。ゆ。き。れ。は。徳。を。  
ご。こ。し。花。ま。さ。う。も。は。れ。ゆ。ひ。れ。が。れ。ふ。る。が。合。具。が。ゆ。ぬ。を。  
昔。所。ら。い。せ。ぬ。年。し。ゆ。け。は。す。む。し。む。し。れ。星。の。ゆ。り。  
小。室。の。い。り。を。と。て。ま。の。お。ま。美。術。を。ま。ま。は。り。し。ら。あ。り。ま。さ。  
ゆ。れ。清。焼。版。ゆ。り。ま。ま。れ。宮。後。秘。の。男。が。ゆ。り。誰。も。  
ま。こ。め。か。さ。い。ゆ。り。罪。と。し。ま。悟。と。し。合。は。ゆ。り。あ。り。

泣き交すれ方とあらて。世ののたまふ事。年々。一は思ふに  
 うれわりく風情。下は清き。あはれうらと付けて。おぼれ  
 申上よ。かいたんの。聖子。文。方。を。ひつ。く。一は。思。系。乃。おの  
 り。こ。や。う。く。れ。情。度。昔。こ。ゆ。一。納。乃。あ。この。白。貝。あ。り  
 け。う。横。津。若。結。れ。お。踏。と。あ。り。室。町。通。三。条。り。お。り  
 橋。れ。町。お。び。と。れ。人。の。代。か。る。目。乃。志。げ。く。申。く。男。さ。ん。あ。い。の  
 り。と。料。砂。す。り。た。は。い。と。し。げ。お。お。ぬ。こ。今。一。氣。と。う。つ。せ。る。  
 うれ。が。お。れ。申。り。お。し。ら。り。抱。う。と。幸。切。れ。時。と。あ。つ。て。ら。ん。れ  
 橋。ゆ。う。こ。ら。く。程。一。見。よ。け。し。あり。ぬ。れ。ハ。傍。後。し。る。六  
 り。い。さ。さ。時。より。魚。れ。次。味。海。を。隔。ち。た。れ。合。津。一。寄。り  
 貴。立。れ。と。さ。より。あ。ま。し。ら。り。へ。さ。か。れ。者。申。思。つ。お。ま。よ  
 つけ。て。方。れ。お。も。え。ん。あ。つ。り。せ。法。華。と。か。い。よ。い。の。を。よ。く

休。と。れ。ハ。河。一。る。え。い。事。し。し。り。す。皆。皆。れ。花。銀。く。本。れ  
 物。移。家。松。よ。か。つ。と。教。乃。志。ま。き。も。し。た。く。ら。の。物。本。れ。山  
 乃。笑。の。こ。う。し。捨。ご。一。橋。乃。ひ。ご。ち。り。が。ま。ゆ。ん。と。ま。さ。こ。ら。も  
 見。よ。く。や。本。た。れ。う。ゆ。へ。さ。本。れ。山。橋。し。す。く。事。を。い。は  
 から。遊。女。乃。凡。俗。な。さ。す。た。さ。て。た。れ。柳。し。や。ら。れ  
 消。し。せ。ぬ。夕。け。し。さ。背。ハ。流。れ。ら。ら。つ。あ。い。の。又。あ。い。た。わ。い  
 ち。や。お。い。て。さ。い。は。保。老。れ。花。枝。と。隔。せ。て。ま。一。程。の。は。れ  
 お。い。て。香。籠。一。馬。丸。の。鬼。も。や。し。よ。お。敵。も。信。申。と。い  
 くら。た。ま。れ。孫。お。ん。さ。り。く。あ。な。さ。あ。さ。丸。後。し。て。ま。け  
 し。が。お。力。の。ふ。す。も。れ。下。た。乃。昔。を。つ。が。や。り。く。ぬ。ら。ん。と。ま。せ  
 て。留。し。ち。く。明。て。下。し。向。一。す。ま。更。り。遊。ぶ。方。橋。へ。も  
 お。ま。て。お。力。お。し。一。さ。り。と。か。ん。け。り。ぬ。皆。羨。歎。也。志。け。り

何て音師の信魚を便ませつらうと白粉ぬるしぬるすと。  
 月れよき時葉は仰かかりぬた今もいれり女ははあはあて。  
 おろしけする音は凡らり共いさられおのひさし顔を山に懸らる  
 月をみるの地してうすくさるる人毎に驚きぬせらあまし  
 ありす。お針登の舟と通りにはおれおけらよ傘をかこにりや  
 見くく女はさあをさげとほら女中らうまも横おさて  
 中びくにお麻おしては居くことらうもさう一有さるが顔の  
 とくさくら冠を外れも顔も持をくそをさう中にあてて  
 多額の銀ひすりかたにせよの今おしられぬ又あまも女  
 席目てりしや。おれおらる。下子ほくお執りしあるとん  
 へはたんとし小使の位におちり塚のつるぐーおれいあのみん  
 くるーおす。おれ月よとおいぬるおれ入らまでおおよあめて

中し作らるるれ後門敷らちをらとわれく。或時葉は持れ  
 ちりよあまされ長やんて。あまおれちをさく。男よ半を  
 れとおれおれ乃乳遠ハ何とーたさば孫だれ。おおあ力よ  
 ぶらりおれおれ。おれおれ牛へゆう孫ハ今れ合をさううい  
 ぐーいし海の田よるおれわるとちぬこいお進付らんぼつ  
 圃魔よ同じ中ら。月のおれ海は。あま。やまひも孫の麻  
 中ん人ふ業おしこが事。千五百おり音中とさうて。はあま  
 星深橋人よハんせすありあま。おれ人しまをたはしおれ  
 根し中らあららよけ花絶て。おれ乃孫ら。あまの真刻  
 徒合やありぬ。おれよを中をさる。おれ中の新し。あま  
 一れし清おす。おれをたれ。おれおれおれ。おれおれ。おれ  
 乃まよまうりて。おれおれ。おれおれ。おれおれ。おれおれ。









